仕　様　書

１．業 務 名　　令和８年度鳥獣被害防止総合対策事業ワイヤーメッシュ柵納入業務

２．業務内容　　ワイヤーメッシュ柵セット及び門扉セットの納入

３．数　　量　　別紙数量表のとおり

４．納入場所　　和水町内

※納入先と調整のうえ、本協議会が指定する場所へ納入すること。

５．納入期限　　令和９年２月 12 日（金）

※納入先と調整のうえ、納入日を決定する。

６．資材規格　　以下のとおりとする。

（１）溶接金網（別紙構造図参照）

・高さ 1,200mm 以上、幅 2,000mm 以上、亜鉛メッキ処理がされているもの。
（JIS G 3547 もしくは同等品以上のもの。）

・基本線径については、5mm 以上かつ以下の条件を満たす場合は同等とする。

・線材の引張強度　引張強さ×φ5mm と比較した断面積の割合≧390N/mm2

・溶接せん断強度　せん断強さ×φ5mm と比較した断面積の割合≧220N/mm2

（２）支柱

・施工性を考慮してセパレート仕様とする。

・基礎柱は、サイズφ31.8mm、厚さ 1.2mm、長さ 1,600mm 以上とする。

・先端は矢じり加工とする。

・亜鉛メッキ処理がされているもの。

・引張強度 400N/㎟以上。

（３）支柱キャップ

・浸水防止のため支柱の先端にφ31.8mm 用のキャップをつけること。

（４）結束線

・ステンレス線で線径 1.1mm 以上のものとする。

・１本の支柱に３ヵ所以上結束することとする。

・地際補強パイプと１本の支柱で２ヵ所以上結束することとする。

（５）地際補強パイプ（下部補強対策：土地の形状に合い隙間ができないよう考慮する。）

・地際補強パイプはφ19.1×1.2×1960mm で亜鉛メッキ処理がされているもので、アンカーピンで金網の地際に隙間なく固定が出来るもの。

（６）アンカーピン

・φ9×440mm 以上の返しのある板羽付きのもので、補強パイプの径に合致し隙間なく固定出来るもの。

（7）軸門扉（片開・両開）

項目	仕様等
型式	地際補強対策＋溶接＋ドブメッキ加工式
軸部材	軸部材　　鋼管φ19.1mm 以上、t＝1.2mm 以上 丸鋼φ13mm を 4 箇所以上溶接 亜鉛メッキ処理（HDZT63） 補強用パイプ　鋼管φ19.1mm×1.2×1900mm 以上
扉	ワイヤーメッシュ柵の溶接金網を使用すること
門柱・控柱・根枷柱	ワイヤーメッシュ柵の支柱とキャップを流用すること
錠前	フック 6×60mm　チェーンφ3×500　シャックルφ4
ヒンジ部	軸金具を使用して門柱に対して 3 ヵ所以上固定し、地面との隙間を適切な高さに調節可能であること 門扉のスムーズな開閉に耐えうる強度を有すること
ストッパー	丸鋼 13mm 以上のストッパーを門扉先端に取り付けること

※上記以外、同等品として認めない（適用外）ものとする。

理由：本仕様の構造・強度要件を満たさない恐れがあること、並びに開閉機構の維持管理性（調整・点検・補修）が劣るため。

7．同等品承諾

仕様に関しては、本書に記載した規格を外れる場合でも根拠開示があるものについては本協議会において適宜検討を行うこととする。

※ 6．（7）軸門扉は適用外とする。

※「同等品承諾願書（任意様式）」とともに、根拠書類を本町に提出すること。

8．納入先での施工指導等について

資材の納入時または納入先が施工に入る前に、施工説明または実演指導を行うこと。また、施工マニュアルを準備・配付すること。

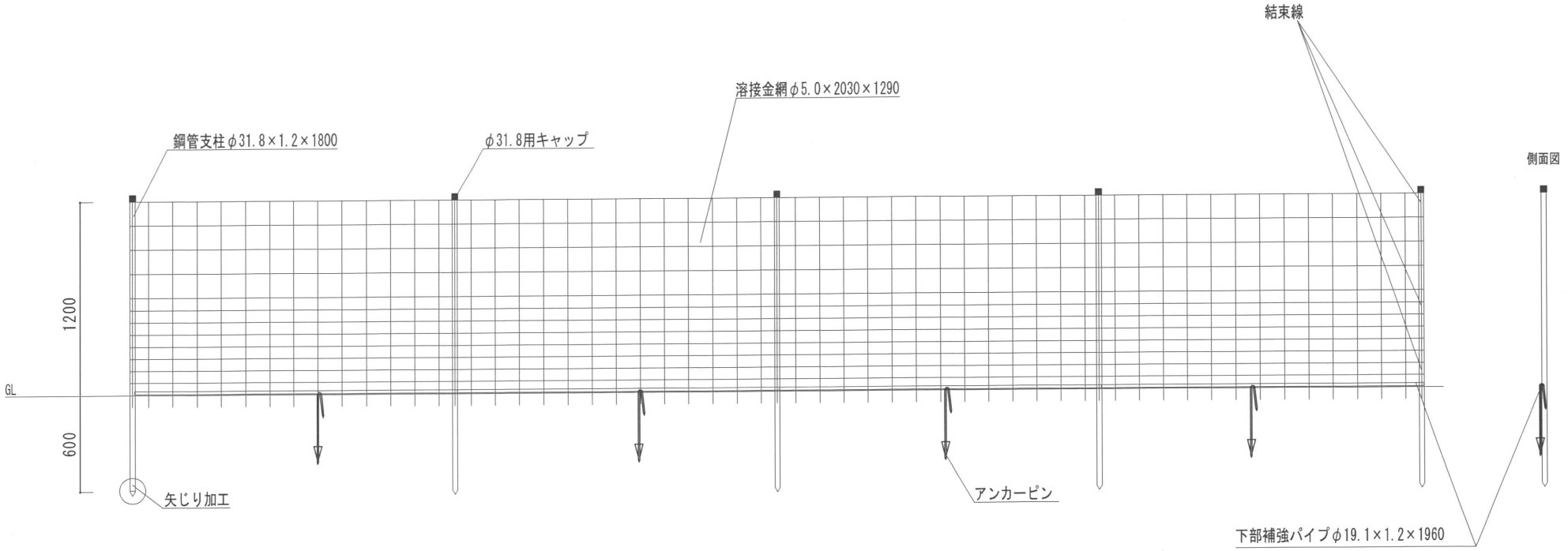
9．入札額について

本体価格（資材・諸経費）のほか、納品、設置方法等の指導に係る一切の諸経費は全て入札価格に含むものとする。

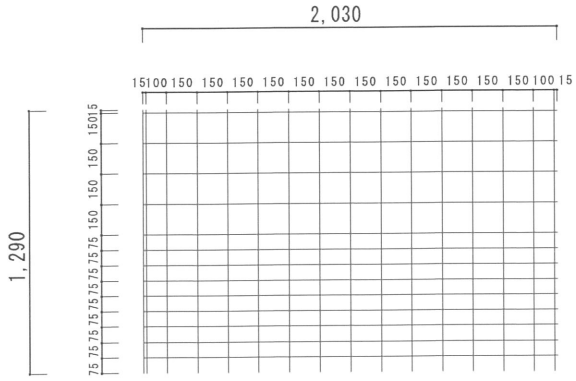
10．その他

（1）納入先毎の延長、資材、数量等詳細については、別添設計書に記載。

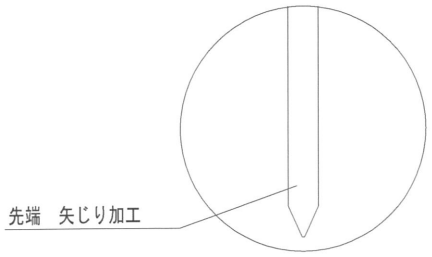
（2）本仕様書に定めのない事項は、発注者及び受注者と協議の上、決定する。



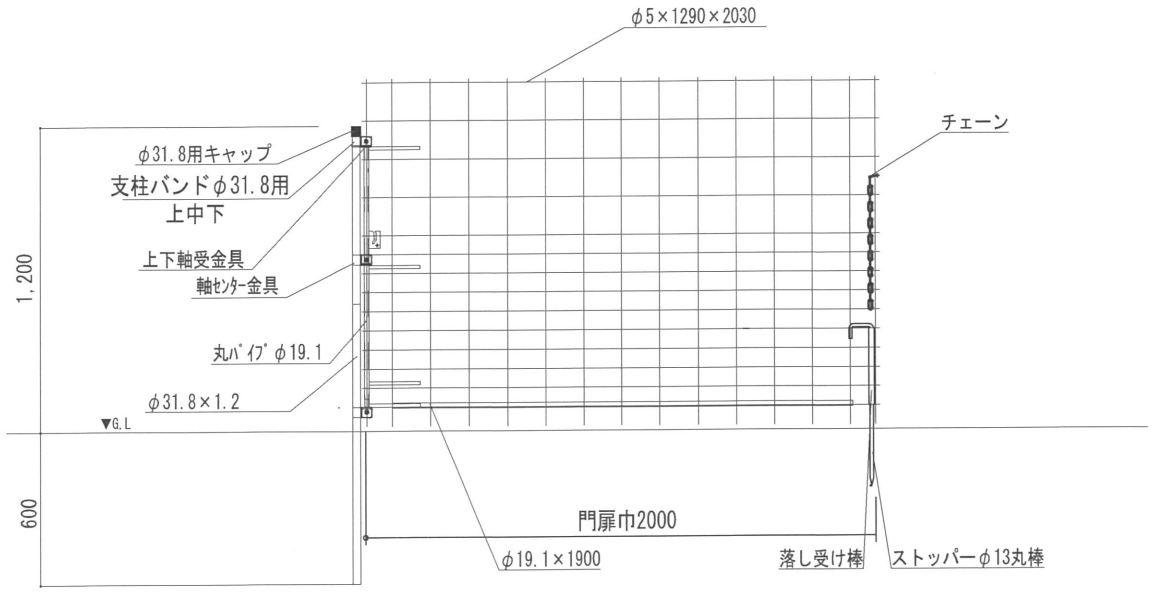
溶接金網詳細図



矢じり加工　詳細図



		製品名	縮尺	製図	検図	承認印	コード番号	
		H1.2mワイヤーメッシュ柵						
			年月日				図面番号	



		. .			承認	製図	図面名 門扉　縦軸型　片開	年月日 . .	縮尺 ／	枚目 ／枚中
		. .			調査	写図		図面番号		
		. .								